

## 授業紹介

### 宿泊産業論

篠原靖 准教授



#### 21世紀型宿泊産業の役割と繁栄

——旅籠からホテルブライダルまで

我が国における宿泊業の発祥である江戸時代の旅籠から、最新ホテル事情に至るまでの歴史を学ぶとともに、欧米のホテルサービスが成熟した社会背景等を学びます。またホテルの料飲部門の柱である「ホテルブライダル」に関する最新の演出手法や企画等について、現役ウェディングプランナー等をゲストに招き勉強していきます。現在のそのような社会環境の大きな変化が宿泊産業にいかに変化をもたらすのか、学生のみなさんの新鮮な意見を求めながら「21世紀型宿泊産業の役割と繁栄の道筋」を受講者参加型で考察します。

### 実践ゼミナール

小川功 教授



#### 観光経営の基礎知識を修得しインターンシップに備える

観光に関係する企業や団体・自治体等に一定期間出向いて、組織の一員となって実際に仕事を体験する就業体験（インターンシップ）のための科目です。前半は企業等で働くために必要となる心構えや基礎知識を事前にしっかりと学びます。特にお客様と直接接することの多い観光業では一般企業と比べてより厳格なマナー・エチケット等を要求されるからです。後半では幅広い観光分野での就業体験を全員で共有化した次の飛躍に備えます。

### 観光情報論

中谷幸弘 教授



#### 観光情報発信のための基礎理論と事例検証

観光は情報収集から始まります。観光産業を支える情報に関わる分野の基礎的な知識を得ることを目的とする科目です。具体的には、紙媒体や映像媒体やウェブ媒体等の観光情報の作られ方、利用のされ方を学び、情報の適正な分析、利用方法について事例を通して幅広く検証します。情報処理スキルを用いた情報収集、分析、解析の実践を通して、観光客のニーズに合った情報の再構築を行い、的確な情報を発信するための基礎的な理論と知識を修得します。

### 観光政策論

村上雅巳 准教授



#### 観光政策の基礎知識

——国策としての観光の意義と最新動向

2008年に「観光庁」が新設され、政府の観光への取り組み体制は飛躍的に前進しました。本講義では、観光に関わる政府（特に観光庁）の施策、政策に関する基礎的な知識の修得を目的とするとともに、最新の観光動向や地域の成功事例等についても取り上げます。観光はもはや「旅行」と簡単に割り切ってしまうものではなく、国の新成長戦略の大きな柱の一つであるとともに地域の経済活性化の切り札です。熱意とホスピタリティ溢れる学生を歓迎します。

### 観光文化論

塩月亮子 教授



#### 観光立県・沖縄に見る地域アイデンティティと文化再生

この授業では、観光と文化の関係を、「地域アイデンティティ」と「文化再生」という視点から考えます。その際、現在は日本でも有数の観光立県であり、かつては琉球王国として独自の文化が栄えた沖縄を取り上げ、その歴史や芸能、工芸、信仰、慣習にいたる伝統文化、並びに近年作られた小説やドラマ、映画、お笑い等の沖縄文化が、いかに観光イベントやテーマパーク、民泊等といった新たな文化創出に活用され、さらにはその地域のアイデンティティを形成するのかを、映像資料を多用しながら、分かりやすく解説します。

### 観光産業論

おい た 種田明 教授



#### サービス提供者の視点で学ぶ観光産業

観光産業とは、観光者を対象にした様々なビジネスや産業のことです。主に3つの分野：旅行代理業、ホテル・旅館等宿泊業、交通・運輸業を指しますが、3つの分野に関連した温泉・保養地、テーマパーク・遊園地、レストラン・カフェ・土産物店など多彩な広がりをもつもの。加えて近年では、スポーツや見本市・メッセ、宗教巡礼地やITによる観光情報を提供する施設・業態も含まれます。これらの産業について、その歴史やサービスを提供する側からの視点で理解を深めてください。

### 観光学入門

鶴田雅昭 准教授

#### マーケティングとマネジメントで捉える観光学

観光は収益事業です。その経済的効果は、観光産業を構成する旅行・宿泊・交通・土産物店等の各事業だけでなく、地域全体に波及します。観光客が増加すれば地域は潤います。これを理解するには経営学や経済学の知識を必要とします。この授業は観光を学問として捉え、経営学とりわけマーケティングとマネジメントの視角から、その基礎的知識を理解することを目的としています。



### ホスピタリティ論

篠原靖 准教授

#### 先進事例に学ぶマネジメントとしてのホスピタリティ

観光は人と人が交流するサービス産業です。観光におけるサービスは、有形サービスを無形である人の心によるサービスが支えることにより成り立っています。言い換えれば私たちを取り巻く環境は「モノ」から「ヒト」へと変化しており、21世紀はまさに心の時代とも言われています。ホスピタリティという英語は、医療、擁護のhospital（病院）や宿泊施設であるhotelと同じラテン語を語源とし、「心づかい」や「おもてなし」を意味します。本授業ではホスピタリティの概念を企業活動の中に取り入れ、業績向上に成功した先進事例を題材にマネジメントとしてのホスピタリティを学びます。

